



神郷北小だより

令和4年7月吉日

和顔愛語先意承問(わがんあいごせんいじょうもん)

右の写真は、神郷北小学校の校長室の机の正面に掛けてある額入りの書です。日に何度目にし、何度心の中でつぶやくことでしょうか。言わずと知れた「和顔愛語」とは、仏教の「大無量寿経」にある言葉です。



「和顔」には、「穏やかな表情」、「愛語」には、「心やさしい言葉」という意味があります。つまり、和やかな笑顔と思いやりのある話し方で人に接することが大切だと教えてくれています。この和顔愛語を心がけることは、心乱さず、平常心を保つコツでもあるそうです。イライラしたとき、嫌なことがあったとき、辛いときこそ、まず自分から笑顔とやさしい言葉で回りの人に接する姿勢が「和顔愛語」なのだそうです。



実は、この「和顔愛語」は、神郷北小学校の「めざす教師像」でもあります。先日、1学期の終業式を行ったとき、子ども達とは、ホームページを見ながら、1学期に頑張った様子をふり返りましたが、さて、先生達はどうかかなと考えました。私も若い頃は、「よく怒る怖い先生」だったように思います。今は、叱るよりも褒めて伸ばす時代です。先生達の笑顔と愛のある言葉かけが子ども達のやる気を伸ばすのだと考えます。夏休みにリフレッシュして、2学期からも「和顔愛語」でがんばって欲しいと願うばかりです。

ところで、この「和顔愛語」には、「先意承問(せんいじょうもん)」という言葉が続きます。「相手の気持ちを先に察して、その想いや望みを受け取って、自分が満たしてあげること」だそうです。つまり、「和顔愛語先意承問」とは、和やかな顔と思いやりの言葉で人に接することで、相手の気持ちをいたわり、先に相手の気持ち察し、相手のために何ができるかを考え、自ら進んで手を差し伸べていくという意味だそうです。イライラはまわりに伝染します。一人のイライラのせいで、それまで良かった雰囲気が悪くなることがあります。そんなときこそ「和顔愛語先意承問」ですね。まあいい人間関係を構築していきたいものです。

さて、マスク生活をしている昨今、「和顔」は伝わるのだろうかと考えたのですが、「目は口ほどに物を言う」という言葉があるように、目だけで十分想いは伝わるようです。人の喜怒哀楽の感情は最も顕著に目に表れます。何もしゃべらなくても目つきから相手の感情を理解することができるのです。毎日子ども達と接していて、上手に感情をくみ取っている様子が分かります。「まなざしの共有」・「アイコンタクト」という言葉も聞いたことがあります。視線を交わすことは、コミュニケーション能力の一つでもあります。目を合わせて話ができるときは、感情が落ち着いているときで、目が合わないときは、心が揺れているときです。そういった状況を理解しながら、今後がんばっていきたいですね。

さて、マスク生活をしている昨今、「和顔」は伝わるのだろうかと考えたのですが、「目は口ほどに物を言う」という言葉があるように、目だけで十分想いは伝わるようです。人の喜怒哀楽の感情は最も顕著に目に表れます。何もしゃべらなくても目つきから相手の感情を理解することができるのです。毎日子ども達と接していて、上手に感情をくみ取っている様子が分かります。「まなざしの共有」・「アイコンタクト」という言葉も聞いたことがあります。視線を交わすことは、コミュニケーション能力の一つでもあります。目を合わせて話ができるときは、感情が落ち着いているときで、目が合わないときは、心が揺れているときです。そういった状況を理解しながら、今後がんばっていきたいですね。

(校長のつまらぬ雑感にお付き合いいただきありがとうございました。)

～運動会の開催について～

7月26日に、運動会実行委員会を開催し、今年度の運動会について協議しました。新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、今年度の運動会も昨年同様、参加者を園児・児童とその保護者家族、市内在住の家族、教職員に限定して実施することとなりました。3年ぶりの運動会を楽しみに待ってくださっていた地域の方々、関係者の皆様には本当に申し訳ありませんが、ご理解の上ご了承くださいますようお願いします。

演劇鑑賞会（7/1）

「劇団風の子九州」の方を招いて、「どんぶらっこ どんどこ亭」の演劇を鑑賞しました。5・6年生は、劇中、アジアのおもちゃを紹介したりや民族衣装を着て登場したりするなど、一緒に演劇を楽しみました。



放課後こども教室（7/4）

2年生は、神郷公民館の主催事業の放課後こども教室で「ボードゲーム」を楽しみました。講師は、「にいみのすみっこ」代表の松久さんです。イメージを膨らませるゲームやキャラクターに名前をつけていくゲームなど、脳の活性化を図りながら、楽しく過ごしました。



宿泊学習（7/5・6）

5年生は、野馳小・矢神小・神代小と一緒に、国立吉備青少年自然の家へ宿泊学習に行ってきました。5年生22名で4グループに分かれ、ウォークラリーやキャンドルの集い、カッター活動や焼き板体験など、1泊2日でたくさんの体験をし、他校の友達と交流を深めてきました。



アサーショントレーニング（7/11）

3・4年生は、スクールカウンセラーの岡崎先生と一緒に、日常生活で起こりうるトラブルに直面したとき、相手と自分の気持ちを大切にする方法を学ぶ「アサーショントレーニング」を学習しました。グループごとに解決法を考え、発表していきました。



着衣泳（7/15）& 校内水泳記録会（7/20）

1学期の水泳学習のまとめとして、着衣泳と水泳記録会を行いました。服を着た状態で水に浮くことは難しいと実感しました。記録会では、個々に目標をクリアでき、よく頑張りました。



論語学習④

「**過ちて改めざる、 是を過ちと謂う**」

「間違っただけで失敗したと気がつきながら、それを直そうとせず、そのまま放置したりごまかしたりするとしたら、それこそ本当の過ちというものだ。

（人は失敗したり間違ったりするものです。でも、間違ったらよくよく反省をして二度と同じ失敗を繰り返さないようにすることこそ意味があるのです。）」

（「クマ先生と読む論語」より抜粋）

8月の行事予定(夏休み♪)

- 8月 1日(月) プール開放(午後)
- 2日(火) 児童代表の集い プール開放なし
- 3日(水)~5日(金) プール開放(午後)
- 8日(月) プール開放(午後) 最終日
- 10日(水)~16日(火) 閉庁
- 20日(水) 親子環境整備
親子ふれあい研修(ニュースポーツ)
- 26日(金) 少年消防クラブ合同研修会(5・6年)
- 29日(月) 2学期始業式